

III. ニーズ把握調査

1. 奄美市健康体験交流施設再生プロジェクトアンケート調査

(1) 調査概要

本施設の再開に向けて検討するに当たり、大浜海浜公園に「あったらいいな」と思う施設について、市民や観光客、施設利用者のニーズをアンケートにより調査し実施した。

項目	内容
調査目的	本施設の再開に向けて検討するに当たり、大浜海浜公園に「あったらいいな」と思う施設について、市民や観光客、施設利用者のニーズをアンケートにより調査を行い、ニーズに合せた導入機能の検討や施設整備などに向けた検討資料にする。
実施期間	令和5年8月4日から3月31日まで（約8か月間）
調査対象	市民、観光客、大浜海浜公園を訪れた利用者
調査方法	インターネットによるアンケートの実施の他、市内の各自治会へ調査を依頼した。 ※市民向けには広報紙で広報 ※観光客向けには市HP及び海洋展示館で広報 ※各自治会へアンケート用紙を配布
回収数	830件

(2) 調査結果

奄美市健康体験交流施設再生プロジェクトアンケート調査

【属性】

- 年代については、10代（小中高校生）が28%と一番多く、次に70代以上が20%、40代が16%、30代が13%という結果となっている。
- 居住地域については、市内在住者が87%と大半を占めており、市外が13%となっている。

回答者数：830件

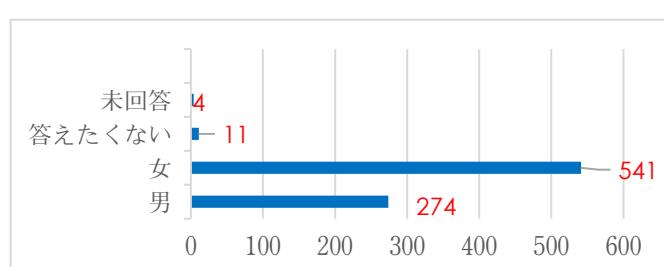
性別：男 274件

女 541件

答えたたくない 11件

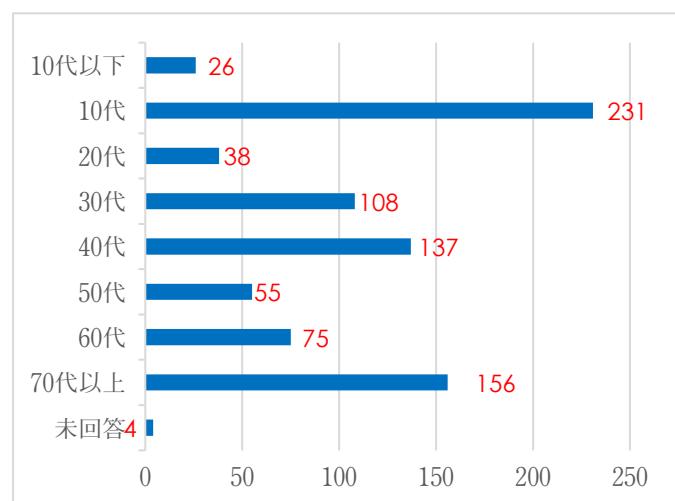
未回答 4件

図表3 性別



図表4 年代

年代：10代以下	26件	3%
10代	231件	29%
20代	38件	3%
30代	108件	13%
40代	137件	16%
50代	55件	7%
60代	75件	9%
70代以上	161件	20%
未回答	4件	



~~~~~居住地域:奄美市 725件 87%

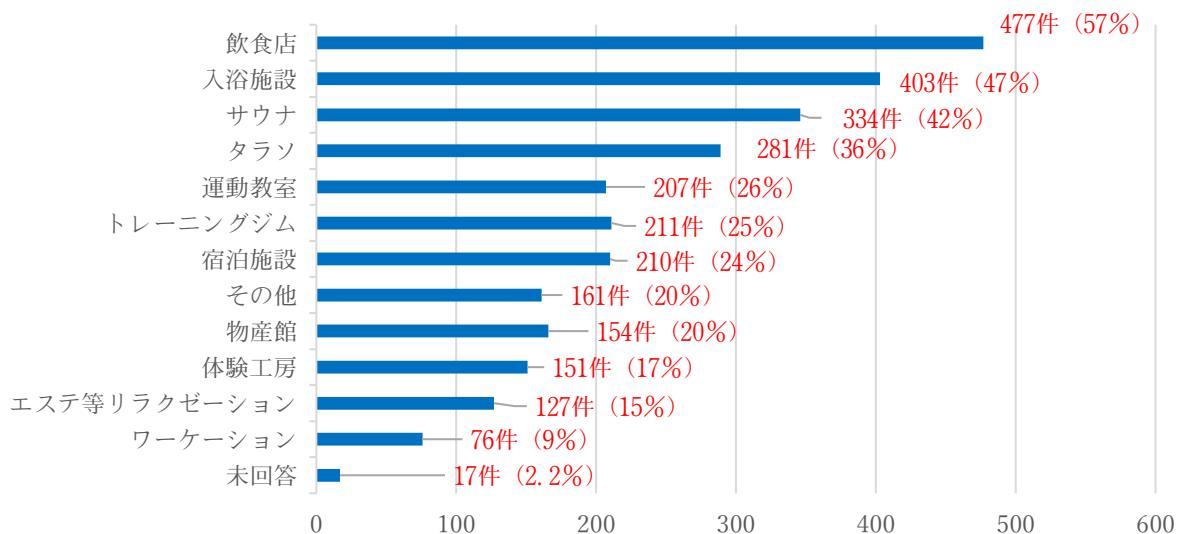
宇検村 1件  
 濑戸内町 23件 2%  
 大和村 5件  
 龍郷町 17件 2%  
 (群島内)  
 喜界町 2件  
 (群島外) 62件 8%  
 東京都 16件 埼玉県 10件 神奈川県、7件  
 鹿児島県、大阪府 各5件、福岡県 4件  
 千葉県 愛知県 各3件、兵庫県 2件  
 茨城県、栃木県、香川県、山口県、秋田県、福井県、米国 各1件

## 【施設に欲しい機能】

飲食店の回答が 57% と圧倒的に多く、次いで入浴施設 47%、サウナ 42% といった特殊公衆浴場が続き、その後はタラソ 36%、運動教室 26%、トレーニングジム 24%、宿泊 28% という結果となった。

図表 5 施設に欲しい機能

奄美市健康体験交流施設にあったらいいと思う機能（複数回答可）



## 【特出意見（その他意見）】

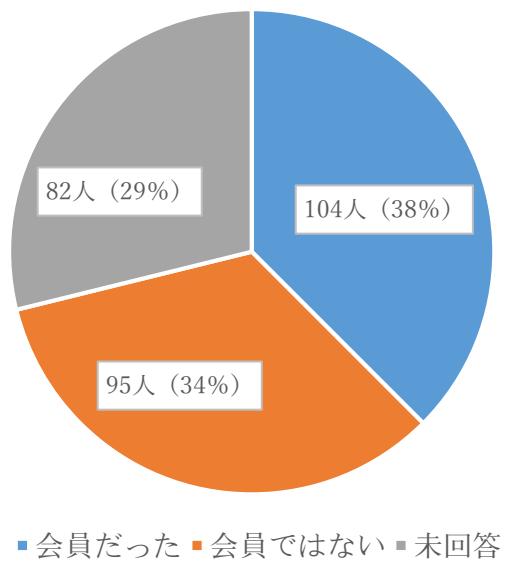
- ・プール（ウォータースライダー、屋内・屋外プール、未就学児用）26 件
  - ・子どもが遊べるスペース  
(雨の日、体験活動、プール、遊具、キッズスペース) 22 件
  - ・動植物（野生生物の展示・研究、動植物展示、動物園）14 件
  - ・雨の日に遊べる施設 10 件
  - ・アスレチック（サイクリング、ボルタリング等）9 件
  - ・キャンプ 3 件
  - ・映画館（ゲームセンター）3 件
  - ・バスケットボール 2 件
- その他の意見としては、子どもが遊べるプールやスペース、野生生物飼育展示、雨の日に遊べるスペースといったほぼ子育て世代の親や子供からの意見が特徴である。

### 【タラソを選択された方での会員の割合】

■会員であった 104 人 (37%) ■会員ではない 95 人 (34%) ■未回答 82 人 (29%)

図表5 タラソの会員の割合

タラソ選択された方における会員の割合



■会員だった ■会員ではない ■未回答

### ○タラソ 281 件

- ・タラソ再開を望む意見が 25 件・タラソの利用料金の見直しが必要（安い）
- ・健康保険事業をたくさん入れてほしい。
- ・常連さんが多く施設内のルールに厳格でルールに反するとスタッフさんを経由して注意させるというのは部外者からするとあまりいい気はしません
- ・もう少し地元の人達の関心を得られる経営をして頂きたかった。
- ・タラソは親と子供が自由に泳げなかった。
- ・鹿児島健康の森公園などを参考にするといいのではと思います。今までのタラソのようは部分と子供達が遊ぶ温泉プールを分けて利用しやすくするといいと思います。以前は高齢の方が利用することが多く、衛生的にも利用しにくかったです。
- ・観光でタラソに行った時、地元の方の溜まり場であまりくつろげなかった。天候に左右されず楽しめる観光施設にしてほしい。
- ・行政の見込みの当たが甘かったことを行政側が認める事から始めないと次のスタートは、できません。施設の巨大さや、奄美事態の人口減少を考慮すると、施設維持できるほどの需要は、正直、期待できないと思います。インバウンドに期待なんて、ありません。施設の解体も視野に入れて検討されても良いと思います。